

# 広 報

## 【問い合わせ先】

清水港危機管理メンバー事務局

(清水海上保安部

警備救難課長 葉梨 (はなし))

TEL 054-353-1118

FAX 054-353-7118

平成26年11月17日

清水港危機管理メンバー

清水港保安委員会

## 「平成26年度清水港テロ対策合同訓練」について

清水港のテロ対策の取り組みとして、下記のとおり清水港危機管理メンバー及び清水港保安委員会によるテロ対策合同訓練を実施しますのでお知らせします。

### 1 目的

清水港において、清水港危機管理メンバー及び清水港保安委員会の関係機関等によるテロ対策合同訓練を実施することにより、メンバー及び委員相互の一層の連携強化を図るとともに、テロ事案発生時における事案対応能力の向上を図ることを目的とする。

### 2 実施日時

平成26年11月26日(水)(予備日28日)

午後2時00分から午後3時30分ころまでの間

### 3 実施場所

静岡市清水区興津清見寺町375番地39先

清水港興津第二ふ頭13・14号岸壁及び同岸壁前面海域

(別紙参照)

### 4 訓練参加機関

(1) 清水港危機管理メンバー関係機関

静岡県警察本部警備部外事課

同 上 機動隊

静岡県警察清水警察署

関東管区警察局静岡県情報通信部機動通信課

名古屋入国管理局静岡出張所

名古屋税関清水税関支署

名古屋検疫所清水検疫所支所

中部運輸局静岡運輸支局

中部地方整備局清水港湾事務所

静岡県清水港管理局

静岡市消防局  
清水海上保安部  
第三管区海上保安本部羽田航空基地

(2) 清水港保安委員会関係機関（清水港危機管理メンバー省略）

名古屋植物防疫所清水支所  
動物検疫所清水出張所  
静岡市経済局  
清水水先区水先人会  
清水海運貨物取扱同業会  
清水港運協会  
清水港船舶代理店会  
清水港曳船三社会  
鈴与株式会社袖師埠頭事業部  
東燃ゼネラル石油株式会社清水油送所  
日本軽金属株式会社清水工場  
株式会社Jーオイルミルズ静岡工場

(3) 訓練協力

清水埠頭株式会社  
株式会社エスパルスドリームフェリー  
静岡県旅客船協会

人員176名，車両19台，船艇8隻，航空機1機

## 5 訓練内容

### (1) 訓練想定

① 銃器・薬物密輸出虞犯国を仕出港とする外国籍貨物船が，国際埠頭施設（ソーラス岸壁）に着岸し，取締機関が合同サーチを実施したところ，小銃等を発見，船員1名が，本邦への陸揚げ目的であったことを認めたため，関税法違反で現行犯逮捕する。

同日，同埠頭施設の出入口（ソーラスゲート）を突破して施設内に侵入した不審車両の運転手が，職務質問等しようとした警察官に暴行を働いたことから公務執行妨害で現行犯逮捕する。

押収品の分析結果等から，後日，清水港に入港予定の外国要人を乗せた旅客船を対象としたテロ計画が浮上し，被疑者2名は，その犯行に使用する銃器等の受け渡しを行う予定であったことが判明，清水港危機管理メンバー及び清水港保安委員会の関係機関が警戒を強化する。

② テロの標的となっている旅客船が入港し，乗船者の上陸手続き等実施中，数名が上陸を拒否されて船内で抗議活動を開始，同時にソーラスゲートを突破して施設内に侵入した不審車両の運転手が警察機動隊に発砲したため，制圧・検挙する。

③ 船内で抗議活動中の者が暴徒化し，旅客船に爆発物を放って，小型船舶で逃走を図ったことから，テロリストと判断し，関係機関が協力して，旅客等の避難誘導，消火活動及びテロリストを制圧・検挙する。

## (2) 訓練進行等

- ① 取締機関による合同サーチ，小銃等の発見，船員の逮捕
- ② 不審車両の進入，運転手の制圧・逮捕
- ③ テロ計画の浮上，情報の共有による危機管理体制強化
- ④ 旅客船乗船者の上陸手続き等（C I Q検査）
- ⑤ 上陸拒否者の暴徒化，旅客等の避難誘導
- ⑥ テロリスト待受け者からの発砲，制圧・検挙
- ⑦ テロリストの逃走，爆発物の投てきによる火災発生，消火活動
- ⑧ テロリスト乗船のゴムボートからの発砲，制圧・検挙

## 6 取材要領

- (1) 取材にあたっては，別添「取材票」により，11月21日（金）12：00までに清水港危機管理メンバー事務局（清水海上保安部警備救難課（FAX054-353-7118））まで，FAX等で申し込みをお願いします。
- (2) 取材受付は，国際埠頭施設の出入口において行います。  
同施設に立ち入る際は，顔写真入りの身分証明書を同出入口に立直している警備員に提示してください。
- (3) 駐車場は，現地本部テント横となっております。  
現場の係員の指示に従って駐車してください。
- (4) 訓練当日の受付は，午後1時30分から行います。
- (5) 取材時には，自社腕章を着用してください。
- (6) 訓練当日，午後1時45分から，本部テント南側にて実働訓練の進行説明を行います。